

浮世



絵 の 中 の 岡 崎



令和
3年 5/14(金)~
6/13(日)

前期:5/14(金)~5/27(木)

後期:5/29(土)~6/13(日)

※5月28日(金)は展示替えのため、特別展示室は閉室します。

9時~17時
(入館は16時30分まで)

三河武士のやかた家康館
特別展示室・1階展示室

「北斎・広重が描いた風景」



三河武士のやかた家康館

上 段: 歌川広重「東海道五十三次之内岡崎(保永堂版)」部分(後期)/岡崎市美術館蔵 ※前期は掲載画像とは異なる作品を展示

下段右: 歌川広重「五十三次名所図会 三十八 藤川 山中の里旧名宮路山(竖絵東海道)」部分(前期)/岡崎市美術館蔵 ※後期は掲載画像とは異なる作品を展示

下段左: 葛飾北斎「春興五十三駄之内藤川」部分(前期)/岡崎市美術館蔵 ※後期はパネル展示

浮世絵の中の岡崎

～北斎・広重が描いた風景～

浮世絵とは江戸時代に誕生した絵画のことです。「浮世」という言葉は「現在の世」のことで、「いま」を生きる人々の生活・文化を、版本の挿絵や版画などによって表現しました。浮世絵は17世紀の経済発展によって大量に出版されるようになり、誰にでも容易に手に入れることのできる大衆的な美術品として、広く普及していきました。また、それと同時に情報伝達の媒体としても活用されました。

浮世絵の中でも、本展覧会で取り上げる「風景画」は、他分野に比べると遅い段階の天保年間（1830～44年）に確立したといわれます。大衆の行楽や旅行に対する関心の高まりを背景に、葛飾北斎や歌川広重などによって、次々と名作が生み出されました。

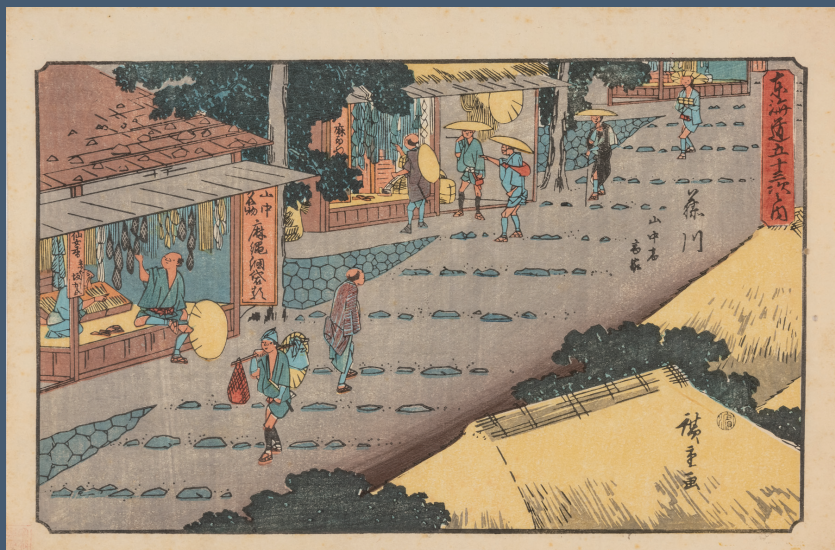
本展では岡崎の浮世絵風景画の中から、北斎と広重が描いたものをご紹介します。江戸時代における岡崎の景色を心ゆくまでお楽しみください。



歌川広重「東海道五十三次 三十九 岡崎（録書版）」/岡崎市美術館蔵 ※後期は掲載画像とは異なる作品を展示



葛飾北斎「東海道五十三次 藤川（絵本駅路鈴）」（後期）/個人蔵 ※前期はパネル展示



歌川広重「東海道五十三次之内 藤川 山中宿商家（行書版）」（後期）/個人蔵 ※前期はパネル展示

関連イベント① 記念講演会「浮世絵風景画の楽しみ」

講師：神谷 浩氏（徳川美術館副館長兼学芸部長）

日時：5/30(日) 14:00～15:30

場所：巽閣（岡崎公園内）

定員：25人（先着）

申込：5/14(金) 9:00から電話にて受付

関連イベント② 重ね捺しスタンプラリー

日時：企画展の期間中

内容：館内に設置された5つのスタンプを捺し重ねて1枚の浮世絵を完成させよう！

三河武士のやから家康館

交通案内

- 名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分
 - 愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分
 - 名鉄東岡崎駅よりバス「大樹寺行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
 - JR岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
- 車の場合は東名高速道路「岡崎IC」より名古屋方面へ3km(国道1号沿い)

駐車場案内（利用時間）24時間

乗用車：[7:00～22:00]100円/30分 [22:00～翌日7:00]50円/30分
上限1,500円

入場料金

- 大人(中学生以上)/360円
- 小人(5歳以上)/200円

市内に住所を有する中学生以下の方又は65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。
※ 住所及び生年月日の確認できるもの（運転免許証及び健康保険証など）をご提示ください。
Webページ限定割引など各種割引あり。

バス：[7:00～22:00]2,000円/1回 [22:00～翌日7:00]1,000円/1回
上限3,000円

【主催】岡崎市 / 岡崎公園指定管理者 一般社団法人岡崎パブリックサービス

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示や関連イベントを中止または変更する場合がございます。

〒444-0052
愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎公園内
TEL.0564-24-2204

